



インドネシア WG 2018年度の活動と今後の活動予定

Indonesia WG Activities in the FY2018 and future schedule

2019.3.22 (March 22, 2019)

インドネシア WG (Indonesia WG)

グループリーダー 奥 啓徳 (Group leader : Yoshinori Oku)

1. 2018年度の活動実績

1. Activities Report of the FY2018

(1) WG ミーティング

(1) WG meeting

全4回のWGミーティングをシンガポールで行った(2018年6月13日、2018年10月14日、2018年12月3日、2019年3月22日)。

We held four WG meetings on 13th June, 14th October 2018, 3rd December and 22th March 2019.

(2) グループの活動

(2) Activities of group

1. 特許法関連

(1) 特許法第20条(国内実施義務)関連。

- ・2018年7月11日に施行された実施義務に関する施行規則は、特許権者に対し、「特許法20条の適用猶予(5年間)を求める」とする適用猶予申請を、特許付与後3年以内に限り認めるというもの。
- ・2019年1月24日に、DGIPは適用猶予申請のための申請書の様式を公表した。適用猶予を求める理由として9つの理由を挙げている。料金は不要となっている。
- ・オンラインでの申請を可能とし、猶予申請理由を既存のメニューから選べるようにする予定。
- ・申請されれば、自動的に承認されるようにする予定。

2. 日インドネシア知財フォーラム

- ・10月29~30日にインドネシアのメダンにおいて日インドネシア知財フォーラムが開催された。
- ・テーマとして、代理人のキャパビル、インドネシアのビジネスの日本展開と知財、等。

3. 外務省・東南アジア知財担当官会議

4. DGIP、インドネシア税関、Eコマースとの意見交換について

1. Related to patent law
2. Japan Indonesia Intellectual Property Forum
3. Ministry of Foreign Affairs and Southeast Asian Intellectual Property Officers Meeting
4. Exchanging opinions with DGIP, Indonesia Customs, E-Commerce company

2. 今後の活動予定

- ✓ メンバー間で情報を共有するものがあれば、共有
- ✓ Sharing the Indonesia's IPR information among the members

以上